1. 定住自立圏共生ビジョンについて

(1) 定住自立圏構想の概要

我が国の総人口は、平成20(2008)年以降、一貫して減少しています。今後は、三大都市圏でも人口減少が予測されており、特に地方においては、生産年齢人口の大幅な減少と急速な少子・高齢化が見込まれています。

このような状況を踏まえ、地方圏において安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、三大都市圏の住民にもそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じた居住の選択肢を提供し、地方圏への人の流れを創出することが求められています。

定住自立圏構想は、市町村の主体的取組として、「中心市」の都市機能と「近隣市町村」の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、NPOや企業といった民間の担い手を含め、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。

(2) これまでの取組

令和元年9月27日 館山市が定住自立圏構想における「中心市宣言」

を行う。

令和2年 7月 3日 館山市と南房総市が定住自立圏形成協定を締

結。

令和3年10月8日 令和3年度第1回館山市・南房総市定住自立圏

共生ビジョン懇談会を開催。

令和4年5月18日 令和4年度第1回館山市・南房総市定住自立圏

共生ビジョン懇談会を開催。

令和4年 6月 6日から令和4年 7月 8日まで

共生ビジョン (原案) に係るパブリックコメントを実施。

令和4年8月22日から令和4年8月31日まで

令和4年度第2回館山市・南房総市定住自立圏 共生ビジョン懇談会を開催。【書面開催】

(3) 定住自立圏の名称

館山市・南房総市定住自立圏

(4) 圏域を形成する市町村の名称

館山市、南房総市

(5) 共生ビジョンの目的

本ビジョンは、本圏域が定住のために必要な生活機能を確保するとともに、自立のための地域基盤を育み、地域の活性化を図るために必要な具体的取組を示すものです。

(6) 共生ビジョンの計画期間

令和4年度から令和8年度までの5年間とし、毎年度、所要の見直しを 行います。

(1) 館山市・南房総市定住自立圏共生ビジョンの策定経過

年月日	概 要	備考
平成 21 年 7 月	3市1町(館山市、鴨川市、南房総市、 鋸南町)での定住自立圏形成の検討 開始	
平成 24 年 6 月	3市1町(館山市、鴨川市、南房総市、 鋸南町)での定住自立圏形成の検討 休止	
平成 30 年 12 月 21 日	館山市から南房総市へ2市での定住 自立圏形成協議の申し入れ	
平成31年2月7日	南房総市から館山市へ2市での定住 自立圏形成協議の回答(同意)	
令和元年9月27日	館山市が中心市宣言	令和元年第3回定例会(9月 議会)の閉会後、市長が中心 市宣言を行う。
令和2年7月3日	館山市・南房総市定住自立圏形成協 定の締結	両市長、両市議会議長が出席 のもと、締結式を実施。
令和2年11月10日	「共生ビジョン」に係る館山市長イ ンタビュー	
令和 2 年 11 月 25 日	「共生ビジョン」に係る南房総市長 インタビュー	
令和3年7月19日	作業部会合同説明会	
令和3年10月8日	令和 3 年度第 1 回館山市・南房総市 定住自立圏共生ビジョン懇談会	
令和 4 年 5 月 18 日	令和 4 年度第 1 回館山市・南房総市 定住自立圏共生ビジョン懇談会	
令和 4 年 6 月 6 日 ~令和 4 年 7 月 8 日	共生ビジョン (原案) に対するパブリックコメント	
令和 4 年 8 月 22 日 ~令和 4 年 8 月 31 日	令和 4 年度第 2 回館山市・南房総市 定住自立圏共生ビジョン懇談会	新型コロナウイルス感染拡 大により書面開催
令和4年9月(予定)	館山市・南房総市定住自立圏共生ビ ジョン策定	

(3) 館山市・南房総市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

【任期】令和3年10月8日から 令和5年10月7日まで

※順不同、敬称略、◎は会長、○は副会長

政策分野	委員	氏名	備考	委嘱替え 任期
医療	杉本	雅樹	公益社団法人安房医師会 推薦	
福祉	小 汐 入佐	聡 史 久美子	社会福祉法人善憐会 推薦	R3. 10. 8~ R4. 3. 31 R4. 4. 1~
子育て	石 渡	秀 嗣	館山市子ども・子育て会議 推薦	
	岡崎	俊 明	南房総市子ども・子育て会議 推薦	
雇用	進 藤 関	誠	館山公共職業安定所 推薦	R3. 10. 8~ R4. 3. 31 R4. 4. 1~
商工業	井 月	昇	館山市商工会議所 推薦	
教育	熊 澤	洋 介	千葉県安房西高等学校 推薦	
観光	上條	長 永	一般社団法人館山市観光協会 推薦	
	堀江	洋 一	一般社団法人南房総市観光協会 推薦	R3. 10. 8~ R4. 5. 26 R4. 5. 27~
	清宮	信 英		
公共交通	本間	裕二	館山市地域公共交通会議 推薦	
移住	八代	健 正	NPO法人おせっ会 推薦	
金融	〇 小 髙	栄 二	館山市金融団 (二十日会) 推薦	R3. 10. 8~ R4. 3. 31
	〇 石渡	雄 悟		R4. 4. 1∼
議会	室	厚 美	館山市議会 推薦	
	関	壽 夫	南房総市議会 推薦	R3. 10. 8~ R4. 3. 31
	木曽	貴 夫	ITI //3 까마 나 HX 전 1年 /mg	R4. 4. 26~
外部有識者	◎ 鳴 田	真 也	千葉県総務部市町村課 推薦	R3. 10. 8~ R4. 3. 31
	◎ 土屋	博 章	I SICATOR DA HELLE, A LA RIV. TITE WA	R4. 4. 1~